



第63号  
平成29年2月1日  
発行  
上温品地区  
社会福祉協議会

本紙は、共同募金の配分金によって発行しています。

## 新年のごあいさつ



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年中は上温品社協に格別のご厚誼を賜り心から御礼申し上げます。

上温品地区の人口は平成28年9月末時点で5,110人、その内高齢者は1,756人で高齢化率は34%となりました。後期高齢者は846人おられます、75歳以上になりますと要介護や認知症患者となる確率が高くなりますので注意が必要です。広島市の男性の場合、平均寿命は80歳、健康寿命は70歳で、この差の不健康期間は10年となっています、女性の場合は平均寿命が87歳、健康寿命は72歳で、不健康期間は15年です。健康寿命(健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間)を延ばし、不健康期間を短くすることは誰しも望むところですが、その為には、早い時期から健康な生活習慣を確立し発病予防の考え方を持って生活することが大切です。

終わりに、皆様方の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈りして、新春のご挨拶とさせていただきます。  
上温品社会福祉協議会会長 大藤 馨



<1/9開催 大原・豊谷のとんどに参加した皆さん>



医療法人 たかまさ会

理事長 山崎 正志

URL <http://www.takamasa.or.jp>

内科・循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・  
脳神経内科・放射線科・リハビリテーション科・歯科

一般療養棟・認知症専門棟・デイケア

介護老人保健施設

# 山崎病院

# ウェルフェア

広島市東区上温品 1 丁目 24-9

広島市東区上温品 1 丁目 21-6

電話 (082) 280-1234 代

電話 (082) 280-3720

## 東区福祉のまちづくり公開講座

平成28年度東区福祉のまちづくり公開講座が、平成28年12月10日（土）10時から12時まで、東区総合福祉センターで開催されました。広島国際学院大学の藤本風明准教授がコーディネーターを務められ、活動報告Ⅰ「健康長寿の推進について」（馬木地区社協）、同Ⅱ「新しい近隣ミニネットワーク活動『上温品見守りネットワーク』への移行」（上温品地区社協）、同Ⅲ「東浄の福祉のまちづくりと安全パトロール」（東浄学区社協）、の3件の報告に続き、藤本准教授が講評とそれらを踏まえた地域福祉の今後の方向性について考えを述べられました。参加者は約150名です。東区福祉のまちづくりは、地域の誰もが安心して生活でき、その町に住み続けたいとの願いを実現していくことを目指した取り組みで、上温品地区社協も5か年計画を策定して活動しています。

以下に、公開講座における上温品地区社協の報告内容について概説します。

上温品地域の概況、これまでの近隣ミニネットワーク活動とこれから始まる新しい近隣ミニネットワーク活動『上温品見守りネットワーク』の背景・内容・移行手続き・遭遇した問題点などについて発表しました。

上温品地区では平成19年2月から、①日常生活上の安否確認のための見守り・援助、②災害発生時の救援、を目的に近隣ミニネットワーク活動を行い、着実に成果を上げてきました。ちなみに、上温品地区の平成28年9月末の高齢化率は34.4%です。

一方、団塊の世代が全て75歳以上となる2025年には、広島市の高齢者は約31万人、高齢化率は26.2%と推測され、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される官民協働の地域包括ケアシステムの構築が広島市でも進められています。地域包括ケアシステムは、①健康づくりと介護予防の促進、②見守り支え合う地域づくり、③在宅医療・介護連携の推進、を3本柱としており、近隣ミニネットワーク活動は「②見守り支え合う地域づくり」の役割を担っています。このような現況と将来動向を踏まえ、上温品地区社協では新しい近隣ミニネットワーク活動『上温品見守りネットワーク』への移行を決め、平成28年7月以降、町内会長を始め関係各位のご協力を得て移行手続きを進め、平成29年1月から運用を開始します。町内会の見守り活動は従来通りで変わりませんが、福木・温品地域包括支援センターが『上温品見守りネットワーク』の事務局となり、①年1回以上見守り対象者を訪問して生活状況等の確認を行うこと、②異常発生時の対応力が強化できること等、活動の広がりや質の向上が期待できるほか、今まで課題だった町内会未加入者の見守り活動も可能になります。見守り対象者は、65歳以上の一人暮らし高齢者、老々介護等の二人暮らし高齢者、障害のある人、その他年齢不問で見守りが必要な人で、見守りを希望される方です。登録申込書の記入内容や見守り活動状況等は事務局と広島市を結び電子システムで登録・管理されることとなりますが、今後の自分を見つめ、不安を少しでも解消されることをお勧めします。申し込みは、担当民生委員または福木・温品地域包括支援センター（電話 280-2330）で受け付けています。



<発表する田原さんとアシスト役の永町さん>

### 「いきいきサロン」

1月度の「いきいきサロン」は、今年の干支を紙で作りました。ボランティアのメンバーが先生になって、写真の“酉”を皆で作りました。



### ご協力ください イオングループ「黄色いレシート」キャンペーン 「黄色いレシート」を「上温品社協」のBOXへ

上温品地区社会福祉協議会は、イオングループの「黄色いレシート」キャンペーンに参加しています。毎月11日にイオングループで買い物をされますと黄色いレシートが渡されます。そのレシートを、設置されている「上温品地区社会福祉協議会」名のボックスへ入れてください。6か月ごとに集計された額の1%が上温品社協に寄付されます。寄付金は地域の活動を充実させるために使います。



**おかもと整形外科**  
スポーツクリニック

不動産総合コンサルタント

**シンアイ不動産販売（株）**

東区上温品1丁目31-11

TEL 082-280-1212

## 「いきいきサロン」

11月は日帰り旅行で湯来温泉に行きました。

毎月1回第3金曜日開催の「いきいきサロン」、11月度は日帰り温泉に行きました。

● 会員とボランティア  
● メンバーで39名が  
● 参加、温泉に浸かり  
● 皆で食事して、ゆっく  
● りとした時間を過ご  
● しました。  
● 途中、雨がぱらつきま  
● したが、山やロッジ横  
● の川筋が紅葉していて  
● とてもきれいでした。



<参加された皆さん>

## 広島市福木温品地域包括支援センターが移転しました

新住所：〒732-0032

広島市東区上温品1丁目11-27-101

(温品方面 安芸高校入り口バス停横)

電話番号：082-280-2330

FAX 番号：082-562-2333 (変更)

## 《第24回ふれあいまつり収支決算書》

(単位：円)

収入総額	支出総額	差引残高	備考
1,028,462	384,924	643,538	次回へ繰越

## 第24回上温品ふれあいまつり報告

10月16日(日)第24回上温品ふれあいまつりが盛大に開催されました。

今回は、オープニングイベントを体育館で行い、上温品小学校児童全員による大合唱で始まりました。子どもたちの元気な歌声は聞いているすべての人を笑顔にしました。続いて上温品和太鼓クラブの演奏。体育館に響き渡る音は圧巻でした。グラウンドでは、起震車で地震を体感する防災イベントや体育協会によるスポーツの体験コーナー、おいしい食べ物の販売。体育館ではステージ発表や豪華景品の当たる抽選会など様々な催し物が行われています。今は少ない中学生や高校生、大学生の参加がこれから増え、このお祭りによって世代を超えた地域の輪が広がることを期待します。



<オープニングの様子>

なお、ふれあいまつりの収支報告は上記のとおりです。

## 犯罪予防に関するミニ集会

平成28年12月21日、更生保護女性会主催の「犯罪予防に関するミニ集会」が温品福祉センターで開催され、地区諸団体から多くの方の参加をいただきました。更生保護女性会は、犯罪や非行をした人が地域社会で立ち直れるように支援するとともに、犯罪や非行のない明るい社会を作るための、国の更生保護事業に協力し活動するボランティア団体です。



<講演の様子>

この活動の一つとして、広島保護観察所庶務係長 前島 進氏(元東区担当保護観察官)に「犯罪について考えてみよう」と題した講演をお願いしました。講演会では、罪を犯すとどうなるか? 刑務所とは? 出所後の生活、薬物乱用の怖さ等、平素あまり聞くことのできない話を、豊富な体験に基づいて話していただきました。最後に、人は誰でも支えてくれる人が必要です。支えてくれるサポーターが多ければ多いほど、人は立ち直り、頑張って生きていける。犯罪を予防するために、地域全体がサポーターとなることをお願いしたい、との言葉で講演会を終わりました。

地域全体がサポーターとして、温かい心で支えあい見守ることが犯罪予防につながるのではないのでしょうか。



# 藤三



福祉用具

住宅改修

居宅介護支援

訪問介護

株式会社フロンティア

広島営業所

広島市南区仁保新町2-1-23  
仁保新町ビル1階

0120-294-518

営業時間 9時～18時(月～土)

## クリーン大作戦

11月26日(土)、温品中学校区においてふれあいクリーン大作戦が行われました。朝早く寒い中、各地域ごとに集まり中学生の司会進行で、注意事項など説明をして出発しました。みんなで分かれて、清掃活動をしました。最近では、ごみの量が減っているようで集まったゴミ袋の数が昨年に比べて少なかったです。およそ一時間の活動でしたが、最後に町内会ごとのミニ集会で締めくくり、解散となりました。多数の参加ありがとうございました。



### ～ 学校へ行こう週間～

2月13日(月)～2月18日(土)

上記の期間にて「学校へ行こう週間」を実施いたします。温品中学校では学校独自の「学校へ行こう週間」を毎月設けています。これからも、開かれた学校づくりを一層推進してまいります。ぜひともご来校ください。

※18日(土)は参観日です。1年生は職業講話、2年生は進路説明会

※新入生入学説明会も同日開催予定。

※来校の際は職員に声をかけて頂きますようよろしくお願いいたします。



### 振り込め詐欺に注意!

- ・ATMでお金は絶対に還りません  
「ATMへ行って」は絶対に詐欺
- ・スーパー等のATMを指定するのも詐欺  
最近金融機関店外のATMを指定します
- ・キャッシュカードは人に預けない
- ・暗証番号を教えない

### 《福祉の輪》

次の方から上温品地区社会福祉協議会にご寄贈がありました。

お寄せいただいた善意は当地区内の住民福祉の増進に有効に活用させていただきます。

☆ 金一封 正光寺様

**編集後記** 新年明けましておめでとうございます。昨年同様、素晴らしい天候で新年がスタートしました。

今年がみなさまにとって佳き事多い一年になりますよう、お祈りいたします。

さて去年のビッグニュースは何と言ってもカーブのリーグ優勝でしょう。人と会えば誰が言い出すでもなく、すぐにカーブの話で盛り上がりました。この上温品の住民と地域にも元気を撒いてくれました。実際、「カーブの優勝を見るまで死なれん。」という方が何人もおられました。人は共通の嬉しい話題で楽しくなり、笑顔になります。今年も上温品が楽しい話題での笑顔で溢れる地域になるように社会福祉協議会も微力を尽くしたいと思っております。よろしくお願いいたします。

地域社会の発展と活性化に努めます



広島東部地区マツダOB会  
(上温品・温品・馬木・福田)